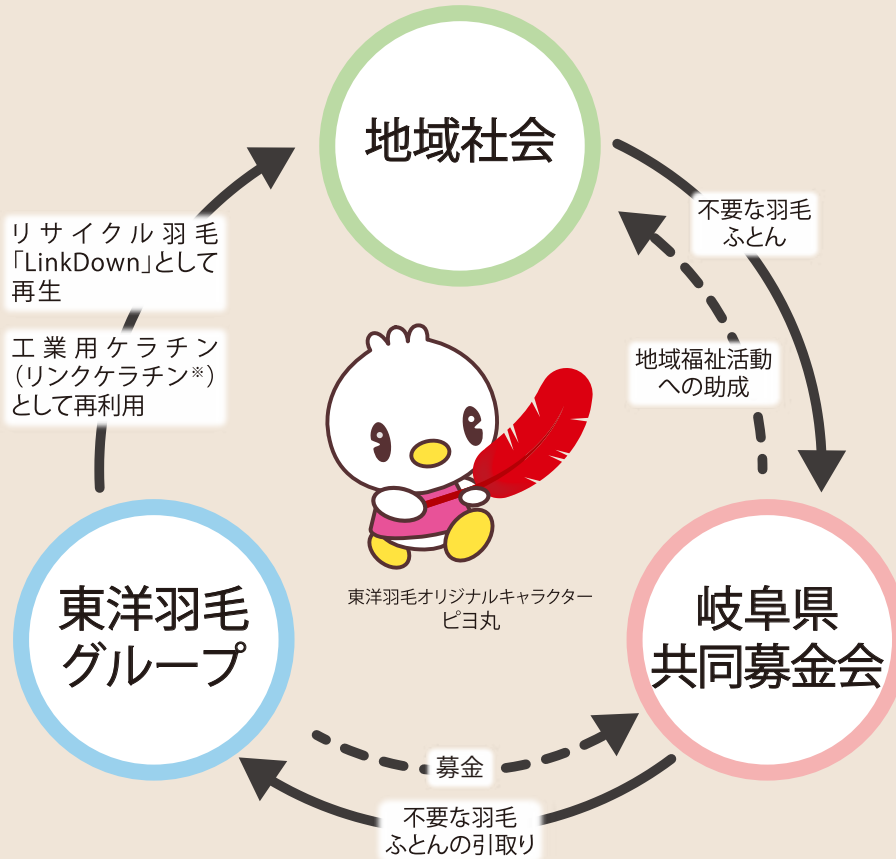


赤い羽根が結ぶ絆プロジェクト

羽毛資源循環サイクル

不要な羽毛ふとんが募金になる仕組み



岐阜県共同募金会は、SDGs (持続可能な開発目標) を実現するために、羽毛寝具メーカー 東洋羽毛工業株式会社の持続可能な活動を推進しています。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



地域社会と企業の連携でSDGsの実現を目指します

地域社会の協力と東洋羽毛の「羽毛を再生可能資源として有効活用する取り組み」を通して、SDGsの実現を目指しています。

3 すべての人に健康と福祉を



地域の福祉を良くする仕組み

引取りした不要な羽毛ふとんの枚数に応じて寄付され、当会を通じて地域の福祉を良くする取り組みに活用されます。不要になった羽毛ふとんが地域の福祉を良くする仕組みに変わります。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



リサイクルすることで温室効果ガスを削減

羽毛を焼却処分すると、羽毛1kgから約1.8kgの温室効果ガス(二酸化炭素)が発生します。羽毛をごみとして燃やさずリサイクルすることで、不要な温室効果ガスの排出を削減することができます。

12 つくる責任 つかう責任



羽毛を大切な資源としてリサイクル

引取りした不要な羽毛ふとんは、東洋羽毛白河工場での羽毛をリサイクル羽毛「LinkDown」として再生します。また、羽毛からタンパク質を抽出し、「リンクケラチン※」として工業用途に再利用しています。

※羽毛由来の加水分解ケラチン